

## 弥富市 弥生学区の取り組み

発表者  
弥生小学校区コミュニティ推進協議会  
交通防災部会 運営部長 **尾上保男**



## 弥生学区の概況

田園風景の広がる住宅地

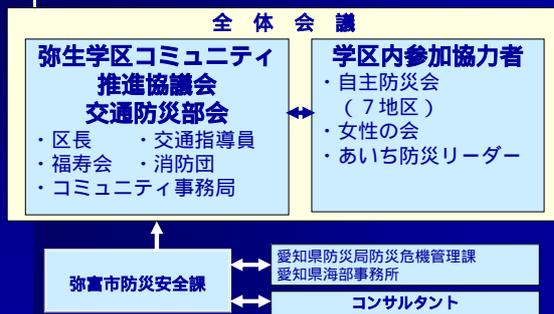


木曾川沿いの低地で海拔  
0m地帯

弥生学区の人口は11,157人で、世帯数は4,096世帯です。(平成18年8月)

10地区あるうち、自主防災組織が7地区組織されている。(3地区はまだ組織化していない。)

## 推進体制



## 自主防災会の打ち合わせ

自主的に会議を開催



## 防災訓練の目的

大災害が発生した場合に、被害を最小限にとどめ、災害の拡大を防止し、地域住民の安全を確保するため訓練を実施し、防災知識の普及を図る

自主防災組織や防災関係機関等の連携の強化

## 防災訓練の概要

- 日時 平成18年9月3日(日)午前8時開始
- 訓練会場 弥富市総合福祉センター
- 参加者数 **437名**(平成15年は、370名)
- 参加団体  
区長・区長補助員、交通指導員、福寿会(老人会)、自主防災会、消防団、女性の会、海部南部消防組合、歯科医師会、弥富防災ハムクラブ、弥富防災ゼロの会
- プログラム  
部 まちなか避難訓練  
部 避難所初期準備体験 の2部構成

### 特徴

自主防災会の組織されていない地区も参加した防災訓練

## 部 まちなか避難訓練



各地区一時避難場所に集合（避難者人数の確認）



自治会役員、自主防災会役員の先導で避難

## 部 まちなか避難訓練



被害状況や要援護者の救出を地区ごとに想定



総合福祉センターで受付を行い、避難者人数を報告

## 部 避難所初期準備体験

女性の会を中心とした災害時飲料水くみ出しから炊き出し訓練の実施



## 部 避難所初期準備体験

消防団指導による人工呼吸訓練

簡易防災課題マップづくり



## 部 避難所初期準備体験

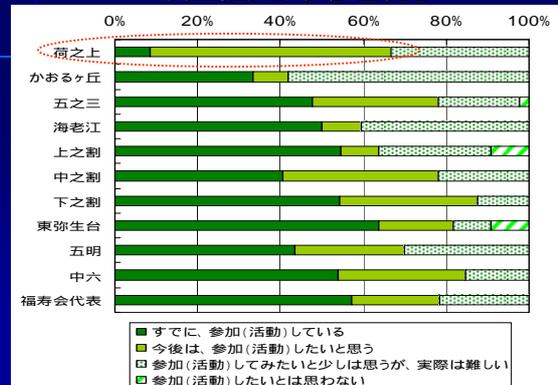
救援物資仕分け訓練



ダンボールによる避難所区画づくり



## 防災訓練後のアンケートでの「自主防災会参加意向」



## 事業の成果

- 1 地域の見直し・点検ができた。
- 2 防災訓練で様々な人、組織が協力してできた。
- 3 自主防災組織のない地区での参加意識の向上と普及啓発効果があった。

## 今後の課題

- 1 防災連絡情報体制の確立
- 2 要援護者等を含めた避難訓練の実施
- 3 防災は、まずは自分でやるもの、次いで協働するものという周知の必要性があった